



任天堂株式会社

- 本社 ☎605 京都市東山区福稲上高松町60番地
TEL (075)541-6113(代)
- 東京支店 ☎101 東京都千代田区神田須田町1丁目22
TEL (03) 254-1781(代)
- 大阪支店 ☎542 大阪市南区長堀橋筋1丁目32
TEL (06) 245-4155(代)
- 名古屋営業所 ☎451 名古屋市区西区福下2丁目18番9号
TEL (052)571-2506(代)
- 札幌営業所 ☎060 札幌市中央区北九条西18丁目2番地
TEL (011)621-0513(代)
- 岡山営業所 ☎700 岡山市奉還町4丁目4番11号
TEL (0862)52-1821(代)

© 1988 Nintendo / 禁無断転載

ファミリーコンピュータ™ ディスク システム

FMC-ICE



アイスホッケー

ICE HOCKEY



Nintendo®

このたびは任天堂^{にんてんどう}「ファミリーコンピュータTMディスクシステム・アイスホッケー(FMC-ICE)」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

ご使用の前に取扱い方、使用上の注意等、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法でご利用ください。
 なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。



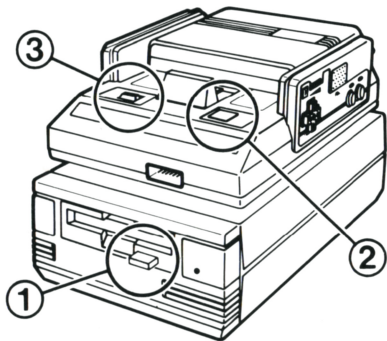
■ ディスクシステムが正常に作動しなくなった時には…

ディスクシステムが正常に作動しなくなった時には、テレビ画面に異常を知らせるエラーメッセージが表示されます。
 下の表を参考にして原因を調べてください。

エラーメッセージ	内容と対処方法
DISK SET エラー ERR.01	ディスクカードが正しくセットされていません。
BATTERY エラー ERR.02	ディスクドライブの電圧が規定値以下です。乾電池を新しいものに交換してください。
エラー ERR.03	ディスクカードのツメが折れています。他のカードを使うか、ツメの所にテープを貼ってください。
エラー ERR.04	違ったメーカーのディスクカードがセットされています。
エラー ERR.05	違ったゲーム名のディスクカードがセットされています。
エラー ERR.06	違ったバージョンのディスクカードがセットされています。
エラー ERR.07	指定と違う面がセットされています。
エラー ERR.08	違った順番のディスクカードがセットされています。
エラー ERR.20~40	ファミコン本体・ディスクシステム・カードを買ったお店か、任天堂へ相談してください。

■ディスクドライブの作動中ランプが点灯している
 時には、下記のことは絶対にしないでください。

- ① イジェクトボタンを押さないでください。
- ② ファミリーコンピュータ本体のRESETボタンを押さないでください。
- ③ ファミリーコンピュータ本体の電源スイッチを切らないでください。



アイスホッケー取扱説明書

とりあつかいせつめいしょ

目次

	ページ
① ディスクカードのセット	4
② ゲームの選択	5
■ ゲームセレクト	5
■ SELECTIONS	5
■ LINE UP: チーム編成を決めよう!	6
③ ゲームの遊び方	7
■ フェイスオフ: フォーメーション(陣形)を決めよう!	7
■ ポーズ(一時停止)	8
■ ゲーム画面	8
■ コントローラー操作	9
■ Bボタンの実戦テクニック	9
■ ルール(アイシング・ザ・パック(ICING THE PUCK))	10
■ バトルモード(乱闘)からパワープレイ(多人数攻撃)へ!	10
■ 相手チームを自分で編成	11
■ フリップシュートをマスターしよう	11
④ 取扱い注意事項	12

1 ディスクカードのセット

- ファミリーコンピュータ本体とRAMアダプタ、ディスクドライブを正しく接続し、本体のパワーをONにするとマリオとルイージが追いつっこする画面が出ます。出ない場合は、もう一度接続を確認してください。



- ディスクカードの「アイスホッケー」のラベル面を上にして、ディスクドライブにセットし、「NOW LOADING…」という画面が出た後しばらくすると、下のような画面が出ます。

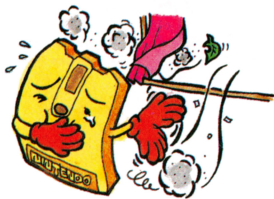


ディスクドライブ作動中画面 タイトル画面(セレクト画面)

デモ画面

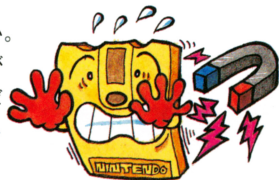
- タイトル画面またはデモ画面が出れば、ディスクカードのセットは完了です。出ない場合はもう一度セットしなおしてください。

- ホコリやゴミ、チリの多い所には置かないでください。



- シンナー・ベンジン・アルコール等の揮発油では、ふかないでください。

- 磁石を近づけないでください。テレビ、ラジオ等にも磁力がありますので、注意してください。大切な記録が消えてしまうことがあります。



- 落としたり、踏んだり、強い振動やショックを与えないでください。使用しない時は、必ずプラスチックのカードケースに入れて保管してください。



4 取り扱い注意事項

注意事項を守って、ディスクカードを大切に使う下さい。

- ディスクカードの磁気フィルム部分に、指で直接触れたり、汚したり、また傷をつけたりは絶対にしないでください。



- シールをディスクカードに貼る場合は、指定位置へ、正しく貼ってください。(誤まった位置へ貼ったり、重ね貼りをすると故障の原因となります。)



- 直射日光の当る所や、熱器具の側、湿気の多い所には置かないでください。



2 ゲームの選択

- ゲームセレクト：デモ中にSTARTボタンを押すとタイトル画面(セレクト画面)になります。十字ボタンまたはSELECTボタンで、1 PLAYER GAME (コンピュータと対戦)か2 PLAYER GAME (2人用対戦)を選びSTARTボタンで決定します。

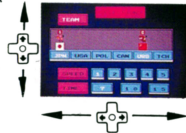
SELECTIONS

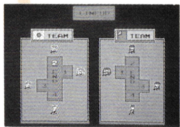
↑	TEAM	あなたのチームと相手チームを次の6カ国から十字ボタンで選びます。JPN (日本)、USA (アメリカ)、POL (ポーランド)、CAN (カナダ)、URS (ソビエト)、TSH (チェコ) ● 1 PLAYER GAME : ①あなたのチーム ②相手チーム(コンピュータと対戦) ● 2 PLAYER GAME : ①1 PLAYER ②2 PLAYER
↓	SPEED	ゲームスピードを(1 2 3 4 5)の中から十字ボタンで選びます。 <small>遅い ↔ 早い</small>
↓	TIME	1ピリオドの時間を(7、10、15)の中から十字ボタンで選びます。

TEAM・SPEED・TIMEが決まれば、STARTボタンを押してください。



タイトル画面(セレクト画面)





体格チェンジ：Aボタン
点減の移動：+ボタン

ラインアップ：チーム編成を決めよう！

4人の選手の体格を決めます。Aボタンを押すと番号の点減している選手の体格が変わっていきます。点減の移動は+ボタンで行います。やせている選手、普通の選手太っている選手、それぞれに特徴があります。よく考えてチーム編成を行ってください。

特徴	速い	平均的な実力	遅い
スケーティング	速い		強い
シュート力	弱い	平均的な実力	シュート力は抜群
ボディチェック	弱い		強い
フェイスオフ	上手		下手

メンバーが決まれば、ENDを光らせてAボタンを押してください。対戦相手側もENDを光らせてAボタンを押せば、試合開始です。



相手チームを自分で編成

すべての対戦国にSPEED5で勝つと、ラインアップ画面での相手チームのメンバーを自分で替えられるようになります。

フリップシュートをマスターしよう

Bボタンで十分パワーをためるとフリップシュートが打てます。宙に浮いたパックは近くにせまった相手をすり抜けていきます。

■ルール

<アイシング・ザ・パック(ICING THE PUCK)>

センターラインの手前から相手側のゴールラインを超えて流れたパックに相手チームの選手（ゴールキーパー以外）が先に触れた場合、ゲームは中断されます。そして、パックを流したチームのディフェンディングゾーン（防御）に戻り、フェイスオフで再開されます。

ただし、パックがゴールクリアーズを横切った場合や、反則退場者が出て相手チームより人数が少ない場合には適用されません。

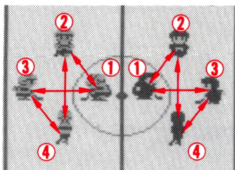
■バトルモード（乱闘）からパワープレイ（多人数攻撃）へ！

パックの取り合いはAボタンの連打で行いますが、長びくとまわりの選手が集まって来てバトルモード（乱闘）となります。この時、どちらかの選手がペナルティ（反則）をとられ、一定時間退場になります。この場合の多人数チームの攻撃をパワープレイと呼びます。Aボタンを連打した方がパックを取りやすく、しかも、バトルモードではペナルティがとられにくくなっています。しかし、乱闘をしかけると幾分か不利な判定が下ります。

3 ゲームの遊び方

このゲームは、2チームがアイスリンク上でパックを相手側ゴールへ入れ合う競技です。1試合は3ピリオドで得点の多い方が勝ちです。3ピリオド終了後、同点の場合にはペナルティショット合戦を行い、それでも同点の場合はゴールキーパー無しで試合を延長します。各ピリオドの開始時には、両チームから1名ずつセンタースポットに出て、パックをスティックで奪い合う<フェイスオフ>を行います。

■フェイスオフ：フォーメーション（陣形）を決めよう！

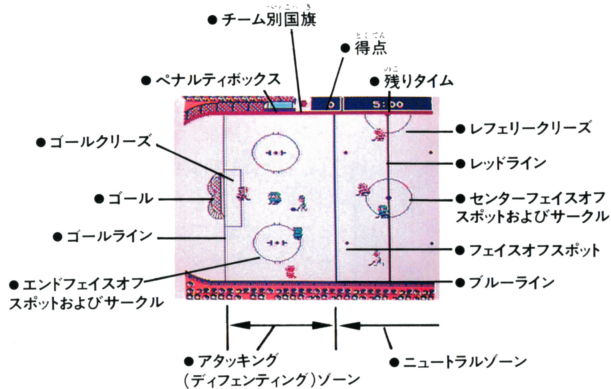


- ①↔② Aボタン
- ③↔④ Bボタン
- ①↔③ ⊕ボタン
- ②↔④ ⊗ボタン

①、③の選手は主にディフェンス（防御）。②、④の選手は主にオフエンス（攻撃）で活躍します。センタースポットへは①の選手が出ます。Aボタンで①と②の選手を、Bボタンで③と④の選手を、また、⊕ボタンで①と③の選手を、⊗ボタンで②と④の選手をそれぞれチェンジできます。試合が始まれば光っている選手を操作します。

■ポーズ(一時停止) 試合中にSTARTボタンを押すとゲームが中断され、もう一度押すと再開します。

■ゲーム画面



■コントローラー操作

(オフェンス(攻撃))

●選手の移動/
パス、シュートの方向



●シュート(押している
時間と強さが対応)

●パス/バック
の取り合い

(ディフェンス(防御))

●選手、ゴールキーパーの移動 ●アタック(ボディチェック)/バックの取り合い



●動かせるプレイヤーチェンジ(バックに一番近い選手に切り替える)/ゴール前の守備固め

■Bボタンの実戦テクニック

シュート	Bボタンを一定時間押して離すとシュートします。その時間によってシュートスピードが変わります。
フェイント	Bボタンをチョン!/と軽く押すとシュートのポーズをするだけでシュートはしません。
プレイヤーチェンジ	光っている(操作できる)選手をバックに近い人に替えることができます。
守備固め	押し続けていると選手がゴール前に集まり、守備を固めます。